



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ジャパンエンジンコーポレーション

コード番号 6016 URL <http://www.j-eng.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清水 道生

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長

(氏名) 牟田 浩則

TEL 078-949-0800

四半期報告書提出予定日 平成30年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	8,109	23.5	49	—	△0	—	493	—
29年3月期第3四半期	6,566	△26.2	△364	—	△366	—	△364	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	176.44	—
29年3月期第3四半期	△130.52	—

(注)平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株を1株とする株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	17,502	4,819	27.5
29年3月期	10,717	4,368	40.8

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 4,819百万円 29年3月期 4,368百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	2.00	2.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期末の配当予想については、現時点では未定です。

### 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,900	47.4	170	—	120	—	640	—	228.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	2,800,000 株	29年3月期	2,800,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	4,647 株	29年3月期	4,487 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	2,795,477 株	29年3月期3Q	2,795,743 株

(注)平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株を1株とする株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. その他	8
(1) 売上及び受注の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、資材価格の上昇や米国設備投資の回復等を背景に、製造業を中心に大企業で業況判断が改善、景気は緩やかに回復しています。また、先行きは中国経済の減速や人件費等コスト上昇への懸念から慎重な見方があるものの、引き続き設備投資等への期待がみられる状況にあります。

一方、わが国海運・造船業界は、海運市況は長期低迷が続く中、ドライバルクなど一部船種で備船料に若干の改善が見えるなど回復の兆しはあるものの、世界的な船腹過剰が解消されていないため、本格的な回復となるかは見通しにくい状況にあります。また、新造船マーケットは、案件の不足から過当競争となっており、船価回復の遅れ、手持ち工事量の減少や労働力の確保等の課題に直面する厳しい経営環境にあります。

この様な状況下にあつて、当第3四半期累計期間の売上高は、主力製品である船用内燃機関(主機関)が35億4千6百万円と前年同四半期と比べ△7億1千万円(△16.7%)の減収、修理・部品等は45億6千2百万円と前年同四半期と比べ22億5千2百万円(97.6%)の増収、全体としては81億9百万円と前年同四半期と比べ15億4千2百万円(23.5%)の増収となりました。

損益面では、主機関においては販売価格の改善は進まず、また、部品販売においては事業統合により売上が増加いたしました。海運市況に大幅な改善はみられない中、当初予想の売上高にはとどかず、製造コスト及び販管費低減の取り組みを継続しておりますが、環境規制対応技術に関する研究開発費の増加もあり、営業利益は4千9百万円(前年同四半期は3億6千4百万円の損失)、経常損失は0百万円(前年同四半期は3億6千6百万円の損失)となりました。また、平成29年4月1日付で三菱重工マリンマシナリ株式会社(旧三菱重工船用機械エンジン株式会社)の船用ディーゼルエンジン事業を事業統合し、特別利益として負ののれん発生益(5億7千4百万円)を計上したことなどにより、四半期純利益は4億9千3百万円(前年同四半期は3億6千4百万円の損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

前事業年度末との比較における変動は、平成29年4月1日付の三菱重工マリンマシナリ株式会社(旧三菱重工船用機械エンジン株式会社)との船用ディーゼルエンジン事業の事業統合にともなう資産及び負債の承継が主な要因となっております。

#### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ85.9%増加し、139億7千8百万円となりました。これは、主として現金及び預金が7億5千9百万円、売上債権が25億9千8百万円、たな卸資産が29億9千2百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ10.2%増加し、35億2千3百万円となりました。これは、主として有形固定資産に含まれるリース資産が9千5百万円、投資その他の資産が8千5百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べ63.3%増加し、175億2百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ122.1%増加し、92億7千5百万円となりました。これは、主として仕入債務が14億2百万円、短期借入金が10億円、前受金が14億1百万円、各種引当金が2億2千2百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ56.8%増加し、34億7百万円となりました。これは、主として長期借入金7億4百万円、その他に含まれる繰延税金負債が4億4千万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べ99.7%増加し、126億8千2百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ10.3%増加し、48億1千9百万円となりました。これは、主として四半期純利益等により利益剰余金が4億3千7百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の業績は、前年同四半期と比べ増収増益となりました。しかしながら当社を取り巻く事業環境は依然として厳しく、平成29年11月8日に公表いたしました業績予想を平成30年2月8日付で開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正いたしました。また配当予想については現時点では未定としております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,997,126	3,756,237
受取手形及び売掛金	1,604,090	4,011,999
電子記録債権	538,244	728,790
製品	583,857	1,311,181
仕掛品	1,131,781	1,924,974
原材料及び貯蔵品	557,282	2,029,522
その他	107,539	230,981
貸倒引当金	△400	△15,300
流動資産合計	7,519,522	13,978,387
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,656,791	1,606,947
その他(純額)	1,318,697	1,484,596
有形固定資産合計	2,975,488	3,091,543
無形固定資産		
	90,978	215,696
投資その他の資産		
投資その他の資産	131,543	272,812
貸倒引当金	-	△56,254
投資その他の資産合計	131,543	216,557
固定資産合計	3,198,010	3,523,798
資産合計	10,717,533	17,502,185
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,124,292	3,527,000
短期借入金	-	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	777,800	715,800
未払法人税等	18,074	83,281
前受金	189,412	1,590,840
受注損失引当金	401,000	654,000
その他の引当金	127,625	97,590
その他	538,000	1,606,829
流動負債合計	4,176,204	9,275,342
固定負債		
長期借入金	1,224,600	1,928,800
退職給付引当金	195,350	199,201
その他の引当金	32,958	32,587
その他	720,298	1,246,466
固定負債合計	2,173,208	3,407,056
負債合計	6,349,412	12,682,398

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,215,000	2,215,000
資本剰余金	1,709,750	1,709,750
利益剰余金	407,951	845,268
自己株式	△7,557	△7,770
株主資本合計	4,325,144	4,762,247
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	42,976	57,069
繰延ヘッジ損益	-	470
評価・換算差額等合計	42,976	57,539
純資産合計	4,368,120	4,819,787
負債純資産合計	10,717,533	17,502,185

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	6,566,195	8,109,016
売上原価	6,157,223	6,367,492
売上総利益	408,972	1,741,524
販売費及び一般管理費	773,759	1,691,984
営業利益又は営業損失(△)	△364,786	49,539
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,751	2,741
受取家賃	4,972	4,124
受取賃貸料	2,826	-
雑収入	4,206	2,853
営業外収益合計	14,756	9,719
営業外費用		
支払利息	12,542	24,523
支払手数料	-	30,825
雑損失	3,477	4,832
営業外費用合計	16,020	60,181
経常損失(△)	△366,051	△922
特別利益		
固定資産売却益	6,446	1,718
負ののれん発生益	-	574,580
特別利益合計	6,446	576,299
特別損失		
固定資産売却損	1,831	38,961
固定資産除却損	299	1,777
減損損失	-	107,261
その他	-	4,441
特別損失合計	2,130	152,442
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△361,735	422,934
法人税、住民税及び事業税	3,535	55,400
法人税等調整額	△377	△125,691
法人税等合計	3,157	△70,291
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△364,893	493,226

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 売上及び受注の状況

①売上状況

(単位：千円、千円未満切捨て)

事業区分	前四半期累計期間		当四半期累計期間		(参考)	
	自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日		自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日		(平成29年3月期)	
	金額	比率(%)	金額	比率(%)	金額	比率(%)
船用内燃機関	4,257,000	64.8	3,546,938	43.7	5,635,000	64.4
修理・部品等	2,309,195	35.2	4,562,079	56.3	3,114,550	35.6
合計	6,566,195	100.0	8,109,017	100.0	8,749,550	100.0

②受注状況

(単位：千円、千円未満切捨て)

事業区分	前四半期累計期間		当四半期累計期間		(参考)		
	自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日		自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日		(平成29年3月期)		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
受注高		%		%		%	
	船用内燃機関	1,280,000	39.5	2,739,538	34.0	4,013,100	58.4
	修理・部品等	1,959,724	60.5	5,326,917	66.0	2,863,807	41.6
合計	3,239,724	100.0	8,066,455	100.0	6,876,907	100.0	
受注残高		%		%		%	
	船用内燃機関	4,546,000	93.0	5,093,700	80.9	5,901,100	93.1
	修理・部品等	340,683	7.0	1,204,249	19.1	439,411	6.9
合計	4,886,683	100.0	6,297,949	100.0	6,340,511	100.0	